

岩見沢駐屯地創立50周年 記念行事

第12施設群創隊28周年



発行所 師友会岩見沢支部
岩見沢市西川町519-25
編集 陸上自衛隊地
岩見沢駐屯地
印刷 北海道立福祉村
空知郡栗沢町最上350
TEL(0126)45-2724

駐屯地五十周年を迎えて



第12施設群長兼
岩見沢駐屯地司令 1等陸佐 淵之上 徹

岩見沢駐屯地の今年度最大の行事であった駐屯地創立五十周年記念行事も、素晴らしい秋晴れの下、関係者はじめ多くの地域の皆様の見守る中無事終了す



岩見沢駐屯地の今年度最大の行事であった駐屯地創立五十周年記念行事も、素晴らしい秋晴れの下、関係者はじめ多くの地域の皆様の見守る中無事終了す

駐屯地 五十周年を迎えて
第一〇一直接支援中隊長 三等陸佐 佐々木洋一
駐屯地五十周年を迎え直接支援中隊も節目の年と考えております。
それは、平成十二年三月に後方体制の移行により中隊が新編

体より記念碑、シンボルマークの看板そしてバラの苗木を送っていたいただきました。
みんなで大切にし、また、育てていきたいと思えます。
さて、今回の記念行事を行うに際し、我々は「地域とともに五十年、そしてこれからも」をキャッチフレーズとして掲げました。これまでに地域の皆様からいただきましたご支援に感謝するとともに、諸先輩方の残された業績及び築かれた伝統を大切に、駐屯地の更なる発展を期すべく精進し、地域の方々から真に信頼される岩見沢駐屯地を目指して頑張るという気持ちを表したものです。
隊員諸官には、伝統の継承者として日夜訓練、工事に励み、これまで以上に「いい仕事」をしていってほしいと思えます。
新たな五十年に向けみんなで頑張っていきましょう。

それは、平成十二年三月に後方体制の移行により中隊が新編され、はや二年が過ぎ、新編部隊として態勢作りを概ね完了し、実績を求められる時期にきたと考えているからであります。
引き続き、後方支援部隊として信頼される部隊作りに取り組みんでいくとともに駐屯地の一員として駐屯地の発展に貢献していく所存であります。

五十周年を迎えて
岩見沢駐屯地曹友会会長 陸曹長 植田 豊
創隊五十周年おめでとうございます。私は、昭和四五年、自衛隊に入隊して以来歳月の流れは早いもので三二年を過ぎました。若い頃は、スキー戦技基幹要員としての活躍、部外工事に操縦手として土砂等を運搬していた楽しかった思い出、また、不眠不休で訓練検閲を受閲した事を思い浮かびます。最近の出来事は、「単身赴任の経験」、「国際貢献」で東チーモルに派遣要員として参加したこと。現在は、曹友会長として駐屯地内外に貢献できる曹友会活動を目指しています。最後に、地域と共に五十年、そして、これからも・・・を合言葉に駐屯地の伝統に貢献したいと思えます。

駐屯地五十周年を迎えて 各部隊長挨拶

第三二七会計隊長

一等陸尉 飯塚 正弘

岩見沢駐屯地が、今年で五十周年の節目を迎えられたことは、会計隊としても大変光栄なことと隊員一同感謝しております。

昭和二十八年の駐屯地開設以来、先人の多くの労苦があつてこそ五十年という歴史を築くことができたものと思ひます。

会計隊においても、初代から私で二十一代目となります。

これからも、一致団結し駐屯地部隊の会計支援に邁進すると共に地域とともに歩む駐屯地の歴史を刻んでいこうと決意をあらたにしております。

業務隊

三等陸佐 丸岡 敏人

岩見沢駐屯地業務隊は、昭和二十八年九月に発足し、諸先輩

等の努力と駐屯地構成各部隊の理解と協力のもと、幾度かの改編を経て、昭和五十五年に五科十一個班体制になり現在に至り、今年五十周年目を迎えました。この間、幾多の困難を克服し

生活勤務環境なかでも各施設は、近年では公務員宿舎・生活隊舎・厚生センター新設、警衛所（消防車庫合棟）立替え、今年度から着工予定の施設整備工場新設工事等、整備が促進されていま

す。また、その他の駐屯地業務も各制度の改善・システムの導入等により隊員処遇の改善がなされていきます。

このような中、この五十周年の節目にあたり、もつと身近にある駐屯地所在部隊のニーズを的確に把握するとともに、隊員一人一人の身になって駐屯地業務を実施し、諸先輩が築かれた五十年を更に積み上げ、駐屯地隊員から信頼される一思いやりのある業務隊一を目指し努力する所存です。

第三二四基地通信中隊

岩見沢派遣隊長
二等陸尉 入部 一彰

まずは岩見沢駐屯地創立五十周年おめでとうございます。駐屯地の一員としてこの良き日を皆様と一緒に迎えることができ

き光榮に存じます。特にこの五十周年記念行事に

関しましては、第十二施設群の温かい御厚意により観閲式に参加し、観閲行進

まで実施させて頂きました。また前夜祭及び祝賀会食で上映されました五十周年記念行事CDにも駐屯地所在部隊の最初に紹介して頂き、派遣隊一同感謝すると共に、良き思い出とすることができました。

駐屯地の皆さんも御承知のとおり、基地通信派遣隊も駐屯地と共に歴史を重ねて参りました。

第三一六基地通信隊から第三一四基地通信中隊岩見沢派遣隊への部隊改編、基地通信運営では、防衛マイク口回線の有人中継所として機能する為に、本部隊舎から独立局舎に移転しました。この時の対向局は、島松通信所（有人中継所）、新十津川無人中継所、丘珠通信所及び美唄通信所であり、四対向の通信系を維持・運営して参りました。

平成十三年から約二年間にわたり、防衛マイク口回線（アナログ）からIDDN回線（デジタル）への切換え工事の為に、NTTの回線を借り上げて基地通信を維持・運営して参りましたが、平成十五年十月二十一日をもってIDDN回線に切換わります。

他駐屯地へ電話をする際に「自前の通信回線を使っているんだな。」と思つて頂ければ幸いです。

またこの間、基地通信も例に漏れずコンピュータ化し、システム、ネットワークという新しい技術を取り入れているところ

です。そして、これからD-I-I-O-I-ブンス系・クローズド系という統合一貫したコンピュータシステム・ネットワークが導入され、駐屯地ユーザの皆さんの利便性も更に向上することでしょう。

日進月歩の通信分野で暗中模索の我々ですが、これからまた五十年、駐屯地ユーザの皆さんから益々信頼され、岩見沢駐屯地創立百周年記念行事にまた「記念だから是非参加を。」とお誘いを受けることができる様に、日々の業務を遂行してまいりますので、変らぬ御指導御鞭撻そして御愛顧を何卒宜しく御願ひ致します。

この様な中、今や施設科部隊は地域や国内のみならず、国際貢献活動の第一線部隊として、海外においても活躍され部内外の関係機関から絶大な信頼と期待を受けているところでもあります。

このように、国民の我々に対する関心と期待感が確実に増大する中、武力集団たる自衛隊が厳正な規律を維持しつつ、与えられた多様な任務を完遂することが強く求められているのは皆さんご存じのとおりです。

創立五十周年という大きな節目を契機として、半世紀に渡り培われた伝統をこれからも継承していかなれますとともに、地域住民との信頼関係の充実と、国際貢献活動の中核部隊として、益々発展されることを祈念してお祝いの言葉といたします。

第十二施設群の前身である第五三二施設大隊が金沢で編成され、ここ岩見沢に駐屯して以来、幾多の変換を経つつも、半世紀にわたり地域住民との信頼関係に基づく防衛基盤の充実を図つ

てこられたことに深く敬意を表します。

この間に、自衛隊が従来の「存在する時代」から多様な役割のもと「行動する時代」へと、我々の取り巻く環境も大きく変化してきました。

最近の国際事情勢及び我が国周辺の状況を見ますと予断を許さない情勢にあり、国際社会の一員としての責務は益々重くなつてきています。

この様な中、今や施設科部隊は地域や国内のみならず、国際貢献活動の第一線部隊として、海外においても活躍され部内外の関係機関から絶大な信頼と期待を受けているところでもあります。

このように、国民の我々に対する関心と期待感が確実に増大する中、武力集団たる自衛隊が厳正な規律を維持しつつ、与えられた多様な任務を完遂することが強く求められているのは皆さんご存じのとおりです。

創立五十周年という大きな節目を契機として、半世紀に渡り培われた伝統をこれからも継承していかなれますとともに、地域住民との信頼関係の充実と、国際貢献活動の中核部隊として、益々発展されることを祈念してお祝いの言葉といたします。

第一〇一警務隊

岩見沢連絡班長
三等陸尉 後藤 健一

岩見沢駐屯地の創立五十周年を心からお喜び申し上げます。また、一言お祝いを申し上げます。

第十二施設群の前身である第五三二施設大隊が金沢で編成され、ここ岩見沢に駐屯して以来、幾多の変換を経つつも、半世紀にわたり地域住民との信頼関係に基づく防衛基盤の充実を図つ

支部長着任挨拶



岩見沢支部長
黒田 悟

この度、思いもよらず伝統ある隊友会岩見沢支部の、支部長の

大役をお引き受けする事となり、戸惑いとその重責を痛感し、身の引き締まる思いであります。

浅学非才、とてもその器ではありませんが、役員各位、そして隊友皆様の御指導・ご支援・ご協力を頂きながら、微力なりともその任を全うすべく決意を新に致しておりますのでよろしくご協力の程をお願い申し上げます。

当支部も設立以来、四十年余を経て今や会員数も二百三十有余名となりました。その間、歴代支部長はじめ役員各位と先輩会友皆様の融和団結のもと、素晴らしい隊友会組織として発展して参っております。

特に、年々隊友会行事への参加も増し会員相互の理解と絆も深まりつつありますことは誠に喜ばしい限りであります。

今や国際情勢もめまぐるしく変動しつつあり、自衛隊の存在

価値とその重要性が大きく見直されておりますことは周知のとおりであります。このときこそ我々隊友会員は、自衛隊の最もよき応援団として、市民との架け橋となり支援の輪を広げて参りたく存じます。

今後とも、会員皆様と共に相互理解と融和団結の絆のもと、支部の発展に少しでもお役に立てれば幸いに思います。

会員皆様のご健康とご多幸を心からご祈念申し上げ就任のご挨拶と致します。

歴代支部長を核心として諸先輩の築いた素晴らしい伝統を継承し、世紀を跨いでの支部長職でありましたが会友各位の温かいご協力と役員各位の積極的な補佐により四年間の重責を無事全うする事ができました。改めて厚くお礼申し上げます。

自衛隊は半世紀を迎え、その体制も日進月歩の中、変遷して参りました。

特にIT革命によるハイテク機能が急激に進歩しつつある中、我が国の防衛機構も想像以上の発展を遂げ、防衛戦略も大きく見直されるようになってきました。

そして日本も国際協調の一環として、PKOとして国際貢献を行っているであります。

私達隊友会は「自衛隊と国民の架け橋」として活動しているわけでありますから、こうした事にも大いに関心をもち日本、いや全世界の平和とその繁栄に思いを致し、隊友会の存在を広く国民に理解していただくよう努めて行かなければならないと思います。

岩見沢支部は、単一駐屯地の特性もありますが、岩見沢自衛隊退職者のほとんどは即日入会され、会員が年々増加しております。それだけに会活動も益々活性化してきておりきわめて良好な状況であることはご承知のとおりであります。しかしながら市内近郊に居住しているOBの方で未加入者もおられることと思っておりますので、会友の皆さんからも声を掛けていただき一人でも多くの方が会の輪の中に入っていただき、人生を更に楽しいものにして行きたいと考えております。

会友各位の積極的なご協力を

体制も日進月歩の中、変遷して参りました。

前支部長離任挨拶



前支部長
細川 金治

歴代支部長を核心として諸先輩の築いた素晴らしい伝統を継承し、世紀を跨いでの支部長職でありましたが会友各位の温かいご協力と役員各位の積極的な補佐により四年間の重責を無事全うする事ができました。改めて厚くお礼申し上げます。



一棟一心

木造注文住宅

東日本ハウス

http://www.togashimhon.co.jp

東日本ハウス 札幌支店

〒063-0803 札幌市西区二十四軒3条4丁目1-8
☎(011)642-2131 代 FAX(011)642-2299

ますます発展する「ミレア保険」グループ!!

保 険

あなたと
生きていく
保険。

朝日生命

岩見沢営業所
電話 (0126)

22-0207番

車の事ならなんでも相談
中古車販売 車検整備 板金塗装

日動火災保険代理店 大和マイカーセンター

代表 吉田 金清

マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1
TEL (0126) 25-2024
自 宅 岩見沢市北2条西20丁目26
TEL (夜 間) 24-4576
携 帯 電 話 090-1308-3494

明治生命保険

岩見沢営業所

担当：村山 利江

TEL：0126-22-1637
FAX：0126-22-7340

HP：http://www.meiji-life.co.jp
mail to: ri.ri.e@docomo.ne.jp



「私の健康法」

朝起きてまず、コップ一杯のアルカリイオン整水を飲み、乾いたタオルで全身をマツサージ、約十五分程、その後、黒砂糖が干しぶどうをつまみながらコーヒーを飲み、新聞に目を通すこと

からは、子供達と一緒にジャガイモ・人参・タマネギ・トウモロコシ等植え、秋にはみんなで収穫の喜びを味わう。その他運動会、お泊まり会、バス遠足、お遊戯会等々の行事を手伝う。

園を出る。 そのような厳しい状況下でも子供達の笑顔と、吉田先生ありがとうと言う言葉の全てに癒される。明き時間は、園庭周りの草刈り作業、農園の管理（春に



にこやかに踊る吉田氏

今年から学校週休二日制となり、趣味のスポーツ（水泳・テニス・阿波踊り）を週三回〜四回楽しんでる。特に阿波踊りは鳴物（笛・太鼓・鐘）の軽快なリズムに乗っての踊り『やつとサア』、やつとやつと、踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにや損々』の掛け声に身も心も躍動、快汗。妻は五年前の大病を乗り越え健康づくり毎日水泳・剣詩舞・フラダンスにと励んでいる。互いに趣味を通して会話もはずむ。休日家庭先

の盆裁の手入れに時間の経つのも忘れて没頭。食事は好き嫌いが無く、食後には必ず果物を食べ、後は歯磨きセットを持参する。

は、子供達と一緒にジャガイモ・人参・タマネギ・トウモロコシ等植え、秋にはみんなで収穫の喜びを味わう。その他運動会、お泊まり会、バス遠足、お遊戯会等々の行事を手伝う。



プロなみにおどる吉田氏

何事にも徹底してこたわるほう。今まで大病をした事はなく、たばこは二十五年程前にやめた。

平成十五年 退官
（業務隊所属 吉田好夫 六十歳）

去る七月二十六日（土）午後二時から「ひょうたん沼パークゴルフ場」で快晴絶好のコンディションのもと、支部対抗パークゴルフ大会の選手選考を兼ねて大会が開催されました。

参加者が親睦親交と言いながら勝負を意識して真剣なプレーで楽しい一時を過ごしました。



表彰を受ける稲積氏

成績は

- 優勝 稲積喜太郎氏
- 準優勝 中谷 正氏
- 三位 小川 清一氏
- 四位 佐藤 文昭氏
- 五位 谷藤 弘氏
- 六位 清水 忠氏
- 七位 古賀 淳氏

右記の皆様は、八月二十四日（日）盤溪パークゴルフ場で実施された支部対抗パークゴルフ大会に参加し、札幌地区十九支部二十三チームの中第九位の成績を収めて参りました。



ひょうたん沼 パークゴルフ場

自衛隊退職者雇用協議会

岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内
支部長：武 蔵 信 一
TEL：0126-22-3445

防衛庁職員家族団体障害保険
防衛庁共済組合集団取り扱いガン保険

弘済企業株式会社

所長 松村正司
(滝川駐常駐)

0125-22-2141 内線384

お二人の輝く立ち姿、真心のおちでなしてご祝福いたします。



IWAMIZAWA
HEIANKAKU
岩見沢駅前ビル TEL: 0126-22-4981

我が中隊

第三〇二施設器材中隊

陸士長 関谷 敦

初めまして、私が第三〇二施設器材中隊についてお話ししたいと思います。

我が中隊は自走架柱橋一セット六台を装備した架橋小隊があり、任務は地障・小流等に架柱橋を架設し、人員・車両等を通り過させるもので交通作業に属しています。橋梁には、応用・制式固定橋があり、各種架設方法があります。この自走架柱橋の利点として以下のことがあります。



まず、事前に遠岸部での構築作業がない、橋本体を自走できる、隊力が少なくても架設可能(最小四名編成)等があげられます。訓練内容としては、測量・植工・土工・重材料運搬等、基礎作業は当然ながら専門的な知識・技術を必要とします。

また、恵庭・矢白別等の演習場整備を定期的実施しています。現在は、島松地区の新設道(二号道)の開設工事を行っており、中隊の精鋭部隊が全力をもって作業しています。

このような訓練・整備といった、施設科につくことができる中隊です。

今後、団結があり、士気の高い我が中隊を宜しく願います。

「坑道中隊の訓練」

第三〇二坑道中隊

三等陸曹 松坂 肇貢

私が所属する坑道中隊は主に、

地对艦ミサイル連隊の発射機の掩壕を構築する中隊であり、設計小隊と坑道小隊という二つの小隊に分かれ、様々な訓練をし

ています。

まず、設計小隊では、主として調査設計班が「トンネルを掘るための現地選定のための調査」として、爆薬及びハンマーを使用した弾性波探査により概ねの地質強度を調査した後、その結果を元にボーリングを実施し、位置の選定を行います。一方で、坑道小隊は、事後の作業の坑口付けから実掘削をして、コンクリートの一次吹きつけ、支保工の建て込みをし、また二次吹きつけをして最後にロックポルトを打ち込みます。

このように坑道中隊では、主に設計小隊の坑口班及び坑道小隊の掘削班、支保工班が右のような訓練をしています。

しかしここ数年では偽装訓練や各種工事等といったこれとは別々の様々な訓練も実施しています。



これからもまた様々な訓練をしていく事だと思えますが皆で頑張っていきたいと思えます。寒い季節になりましたが皆さんは風邪など引いてはいませんか？

「風邪を予防するには？」

業務隊補給科糧食班

熊谷 技官

昔から風邪は万病の元と言われ、風邪が引き金になって余病を引き起こすと重大な結果を招くことがあります。

風邪を予防するには、なんとと言っても休養・保温・バランスのよい食事が大切です。また、ヘビースモーカーの人は風邪を引きやすく治るのに時間がかかります。風邪で弱っている鼻咽喉頭の原因に！風邪にかかったらタバコはやめ、それを禁煙のよい機会としたいものです。

また、糖尿病、肥満者、要介護高齢者も免疫が落ちているので、風邪に弱いとも言えます。入浴後の薄着や深酒の後などもウイルスが侵入するチャンスを狙っているのに要注意です。

北風が吹き荒れるこの時期には、体が温まる、水分の多い食事をとり、うがい手洗いをきちんとし、風邪を予防しましょう。

Gibraltar ジブラルタ生命

私たちはブルデンシャル・グループの一員です。ブルデンシャルは、126年の歴史を持つ米國最大級の金融機関であり、世界の顧客に幅広い金融商品・サービスを提供しております。ジブラルタ生命保険株式会社 札幌南支社 岩見沢支店 札幌南支社 岩見沢支店 札幌南支社 岩見沢支店



新車・中古車販売及び買取 営業内容 車検・板金・一般修理 ニッセイ同和損害保険代理

有限会社 アクトエージェン 有限会社 アクト保険倶楽

〒002-8023 札幌市北区様路3条1丁目38番地2 TEL 車両部門 011-775-6377 保険部門 011-775-6337



GEエジソン生命

あなたに[Best]を考える。

GEエジソン生命保険株式会社 岩見沢駐屯地 常駐社員:田村純子 TEL 0126-22-1001(内線338)

人事往来

転出

【群本部】

二佐 寺島喜久治 冬戦教
 三佐 黄木 光男 方面総監部
 二尉 小川 公一 七施大

【本部管理中隊】

一曹 佐藤 照光 岩駐業
 三曹 渡邊寿喜子 六施大

【第三三六施設中隊】

二尉 日下部晃志 一施大
 一曹 安東健一郎 一〇五施器
 一曹 佐藤 松夫 三施団本
 二曹 片山 修司 三施団本

【第三三七施設中隊】

三曹 渡邊 雅之 六施大

【第三〇二坑道中隊】

三尉 小見 一仁 岩駐業
 三曹 村尾 孝昭 北処苗穂

【第三四二施設中隊】

二曹 木村 清弘 二偵察隊
 二曹 本間 博 名寄駐業

【第二直接支援中隊】

一尉 伊藤 貢 一〇五施器

【第三二七会計隊】

一尉 伊形 玲二 中央会計

【業務隊】

二佐 坂本 忠 方面総監部
 二尉 北迫 輝雄 一特群

転入

【群本部】

二佐 菅場 広一 方面総監部

【本部管理中隊】

二曹 高橋 清治 岩駐業
 二曹 大西 章人 六普連
 三曹 森 篤美 十三施群
 三曹 香川 真弓 三施団本

【第三三六施設中隊】

一曹 内海 清隆 岩駐業
 二曹 森 武臣 十三施群
 三曹 菅原 寿男 一施群

【第三三七施設中隊】

三曹 沼田富士男 一〇五施器

【第三二二施設器材中隊】

一曹 三浦 等 施設学校

【第三〇二坑道中隊】

二尉 青木 民夫 岩駐業

【第三二七会計隊】

二尉 白砂 智隆 三三四会計

【業務隊】

二佐 佐藤 貞夫 三普連
 一尉 藤原 恒雄 美唄駐業
 二尉 長堀 信光 別海駐業
 二尉 下箇 修良 七施大
 三尉 小見 一仁 十二施群
 一曹 佐藤 照光 十二施群
 一曹 宮本 勝行 七偵察隊
 二曹 庄司 達男 情報本部
 二曹 藤田 貢 七師団
 三曹 岩田 孝司 三普連

永年の勤務
ご苦労様でした

【業務隊】

一等陸尉 田中 均
 就職先 J A 岩見沢

陸曹長 藤井 幸雄
 就職先 空知婦人会館

【第三三五施設中隊】

曹長 藤木 鉄男
 就職先 はしちと商事株式会社

ご結婚
おめでとう

【第三三七施設中隊】

三曹 山田 和也
 八月一日 直子

士長

菊池 元希
 七月十一日 れいか

こんにちには赤ちゃん

第三〇二坑道中隊

岸田 健吾
 七月十七日生 健翔君

折田 裕昭
 七月二十五日生 裕希君

第三三五施設中隊

永井 誠
 八月十二日生 優ちゃん

長谷川 洋介
 七月二十七日生 颯希君

第三三六施設中隊

樋口 信治
 九月九日生 彩乃ちゃん

第三三七施設中隊

増田 弘幸
 八月二日生 康希君


第三四二施設中隊

池田 哲
 七月二十一日生 拓翔君

第二直接支援中隊

鳴海 悠斗君
 八月十七日生

谷口 智紀
 九月三日生 優季ちゃん


千葉電気工事株式会社
 代表取締役 千葉 嘉男
 岩見沢市東山町 22 番地 71
 電話 (0126) 24-4567 番

三井グリーンランド
ホテル ザンクラガ
 ご婚礼スーパーセレクト
 プラン
 「Only one」発表！
 Plaza Dinner
 ご宿泊のお客様は遊園地入園無料！
 (宿泊当日と翌日の2日間)
 1066-0004 岩見沢4番地1丁目8番1号
 01190-22-6888 FAX 126-23-7195
三井グリーンランド
 遊園地・ホワイトパーク
 4530 札幌市東区南一条1016番地

行(一)行(二)行(三)
 二曹 谷口 智紀
 九月三日生 優季ちゃん